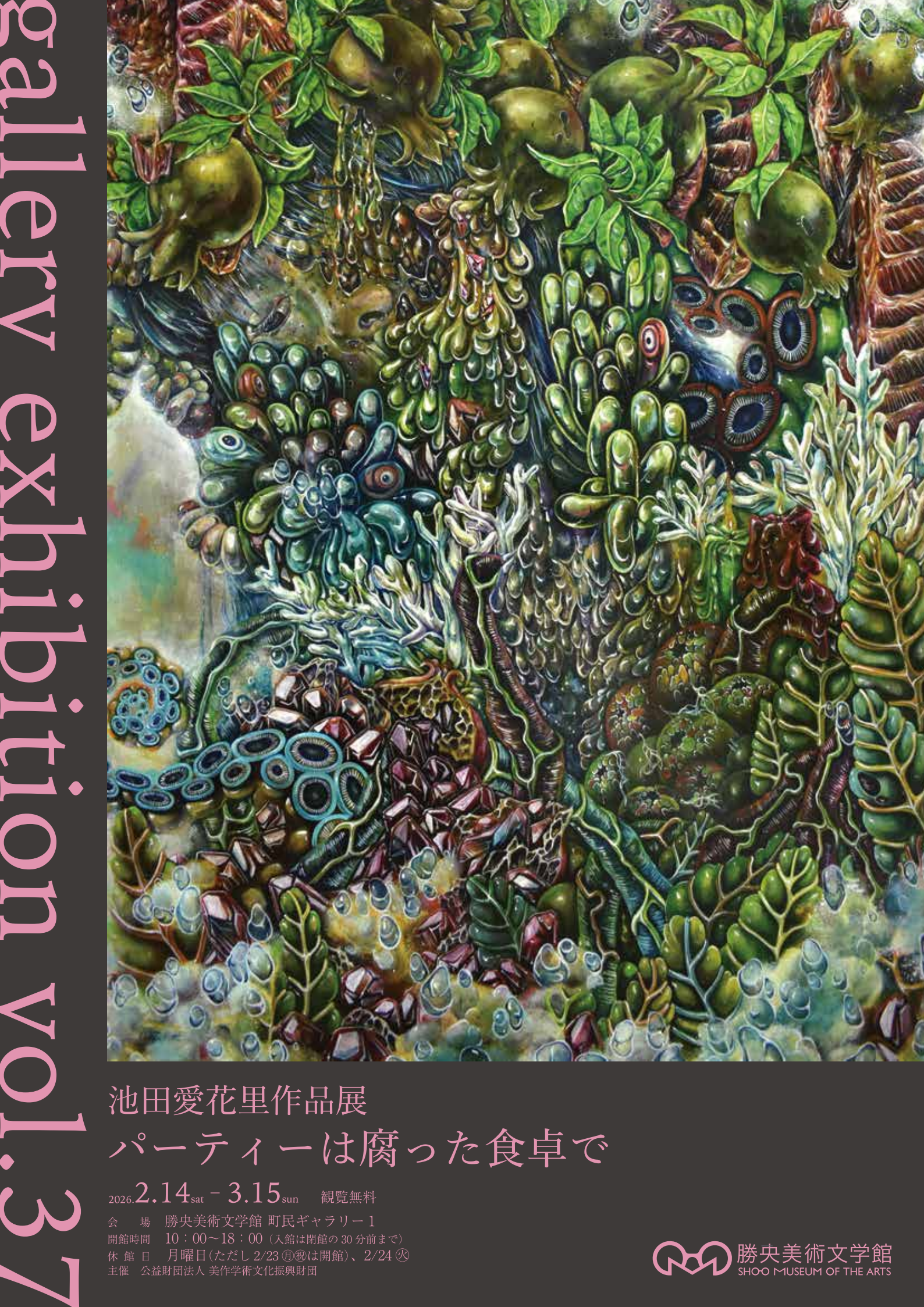




gallery exhibition vol. 37

池田愛花里作品展 パーティーは腐った食卓で

2026. 2.14_{sat} - 3.15_{sun} 観覧無料

会場 勝央美術文学館 町民ギャラリー1
開館時間 10:00~18:00 (入館は閉館の30分前まで)
休館日 月曜日(ただし2/23㊦㊧は開館)、2/24 ㊦
主催 公益財団法人 美術学術文化振興財団



勝央美術文学館
SHOO MUSEUM OF THE ARTS

主に岡山県北を拠点に活躍する若手・中堅作家の育成と活躍の場を提供する事業の一環として、池田愛花里（絵画 / 真庭市出身・倉敷市在住）の作品展を開催いたします。

池田氏は、富山大学芸術文化学部在学中より一貫して生と死についての考察を自作のテーマとし、自室で実際に生物が腐敗する様子を愚直に観察して、その中で繰り広げられるミクロからマクロへ変化（へんげ）する様子を自らの内宇宙の出来事のごとく独特の世界感でとらえ、濃厚なストーリー性を感じる醜美で力強い作品として表現しています。納棺師も生業とする、氏の非常にセンシティブでクレイジーな作品世界を是非この機会にご堪能ください。



1



2



3

gallery exhibition vol.37

池田愛花里作品展

パーティーは腐った食卓で

私は腐敗したものをモチーフに油彩作品を制作し、生きることへの恐怖と喜びが混在する世界を描いています。

腐敗の世界には消えゆくいのちと、これから誕生していくいのちが共存しています。

腐りゆく存在を通して、大きな流れに逆らえない無力感を抱きながらも希望を求める自己の内面世界を表現したいと考えています。

腐りゆく様子を不浄のものとして捉えるのではなく、目を背けたくくなるような醜さの中にある光を見つけ、

怒りや悲しみに隠れる望みを描きたいと思います。

滅びゆく道の先にも楽園はあると信じて。



池田愛花里

IKEDA Akari

1996 年 岡山県真庭市出身

2019 年 富山大学芸術文化学部卒業

2021 年 富山大学大学院芸術文化学研究科修了



4

WORKSHOP

「パーティーゲストをつくろう！」

腐ったパーティーに参加するキャラクターをぬいぐるみで作ります。体は用意してあるので、目や口、装飾など好きなパーツを使って自分だけのキャラクターにデコレーションします。

講 師：池田愛花里

日 時：2月28日（土）①10:00～11:30 ②14:00～15:30

参加費：1,000 円（材料代） 定 員：各回 10 名

対 象：どなたでも※小学2年生以下は保護者同伴

〈申込・問合せ〉勝央美術文学館 TEL. 0868 - 38 - 0270

〈申込受付〉2月14日（土）～23日（月・祝）※10:00～18:00

※2/16 ④は休館 ※定員になり次第、受付を終了します。

2017 年 越中アートフェスタ大賞・北日本新聞社長賞受賞

2019 年 第 93 国展国画賞受賞（東京都 国立新美術館）

2024 年 個展 にいなめにて欲の虫（岡山県 ギャラリー・メリーノ）

2025 年 個展 さびしい心は、昨晚骨になったらしい（岡山県 カフェ & ギャラリーであ）

OKUTSU 芸術祭ストリートピアノ制作（岡山県 奥津湖ビジターセンター）

現在、国画会会員。岡山県笠岡市にアトリエを構え、全国的に作品発表を行う傍ら、県内では納棺師としても活動している。

出身地である真庭市では絵画教室の講師を務めている。

表面「明日を憂いて骨になる」 1「妬む時に見る夢」 2「孤独は私を見答める」 3「いつも誰かを虐げて」 4「うきうきけ猫落けていく」



勝央美術文学館
SHOO MUSEUM OF THE ARTS

〒709-4316 岡山県勝田郡勝央町勝間田 207-4
Tel.0868-38-0270 Fax.0868-38-0260
E-mail shoomuse@town.shoo.okayama.jp

■鉄 道：JR 岡山駅（津山線）→津山駅（姫新線）
→勝間田下車徒歩 15 分

■バ ス：中国ハイウェイバス
JR 津山駅より 15 分／新大阪駅より 2 時間 15 分
《中国勝間田》下車徒歩 5 分

■自動車：中国自動車道
津山 IC より約 15 分／美作 IC より約 10 分／勝央 IC より約 5 分

■飛行機：岡山空港から車で約 1 時間 10 分

